

<p>ねいこ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいクラスの流りに慣れ、安心して過ごす。 ・保育者やお友だちと一緒に、好きな遊びを楽しむ。 ・保育者に見守られながら簡単な身の回りの事を自分でやってみようとする。 	<p>行事</p> <p>8、22：英語 13：親子遠足 15：避難訓練 17：クラス懇談会 17：身体測定 24：誕生日会</p>	<p>家庭連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の場所等保護者にわかりやすく伝える。 ・送迎の際や連絡帳で子供の園での様子等を伝え、日々信頼関係を築いていけるようにする。 ・アレルギー、疾病の確認し情報を共有する。 	<p>自己評価</p>
<p>今月の内容 (養護 ・ 教育等)</p>		<p>環境構成</p>	<p>配慮事項</p>	<p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの甘えや要求を受け止め、安心して過ごせるようにする。 ・一人ひとりの排泄の間隔をつかみ、無理なくトイレに誘うようにする。 ・ズボンやオムツなどの簡単な着脱を自分でしようとする。 ・保育士に見守られながら安心して眠る。 ・自分の思いを言葉や態度で伝えてみようとする。 ・楽しい雰囲気の中ですすんで食事をする。 ・絵本や紙芝居を読んでもらいお話の世界を楽しむ。 ・天気の良い日は戸外に出て、風邪の心地よさを感じたり、草花・虫に触れたりして楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・時間に余裕を持つようにして落ち着いた環境を作る。 ・トイレや手洗い場などの清潔を保つ。 ・スムーズに行えるようにオムツや着替えなど準備しておく。 ・布団の敷く位置や場所を一人一人に合わせて敷く。 ・感情を伝える言葉を保育士も積極的に使う。 ・落ち着いて食べる事のできる席順にする。 ・場面や季節に合ったお話のものを用意する。 ・虫集めが充実できるようにバケツなどを用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる声掛けをして、一人一人に寄り添う。 ・トイレでの排泄は無理強いせず、成功したときは褒めて自信につなげていく。 ・意欲的に取り組めるような声掛けを心がける。自分でやろうと思う気持ちを大切にする。 ・安心して眠る事ができるように寄り添う。 ・子どもの思いを受け止め、嬉しい気持ちや苦しい気持ちを言葉にして代弁をしていく。 ・「おいしいね」「全部食べられたね」と食事が楽しくなる声掛けをする。 ・絵本、紙芝居の読み聞かせを通して言葉に触れる機会を設けていく。 ・散歩に行く機会を増やしていき、花の名前や虫の名前を言って一緒に楽しむ。 	
<p>延長保育 長時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の友だちと関わりながら、好きな遊びを楽しむ、安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を移動する際は、連絡ノート、オムツなど必要な物を持っていく。 ・バスの子の準備をきれなくしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に楽しく遊べるようにそばで見守る。 ・伝達漏れのないように引継ぎをしっかりとる。 ・1歳児の様子により合同保育の時間を配慮する。 	